

## 日立 マイコン 沸とうジャーポット保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。  
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※形名			※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	本体：1年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名		様	
※販売店	住所			
	店名		電話	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。  
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。  
(ロ)お買い上げ後の落下、引越、輸送等による故障または損傷。  
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。  
(ニ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。  
(ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。  
(ヘ)本書のご提示がない場合。  
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ  
.....  
.....  
.....

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋 2-15-12 電話 (03)3502-2111

## 日立 マイコン 沸とうジャーポット 取扱説明書

〈保証書付〉裏表紙にあります

家庭用

JP-S42F形  
(容量 4.2L)

JP-S32F形  
(容量 3.2L)

### もくじ

安全のため必ずお守りください..... 2

各部のなまえとはたらき..... 4

使いかた..... 6

お手入れ..... 10

「故障かな?」と思ったら..... 12

仕 様..... 14

上手な使いかた..... 14

保証とアフターサービス..... 15

保証書..... 裏表紙

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは大切に保存してください。

# 安全のため必ずお守りください

## 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告	
改造はしない 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因 修理はお買い上げの販売店または日立家電品のお客様ご相談窓口にご相談ください	水につけたり、水をかけたりしない 感電・ショートの原因
	交流100V以外の電源は使用しない 感電・火災の原因
定格15A以上のコンセントを単独で使用する 分岐コンセント部の異常発熱による発火の原因	満水目盛り以上の水を入れない 湯がふきこぼれてやけどの原因
	ふたを勢いよく閉めない 湯がふきこぼれてやけどの原因
子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない 感電・やけど・けがの原因	ポットを転倒させない 湯が流れ出てやけどの原因
コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因	傾けたり、ゆすったり、ふたを持って移動したりしない 湯が流れ出てやけどの原因
コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない コードが破損し、感電・火災の原因	蒸気口をふきんなどでふさがない 湯がふきこぼれてやけどの原因
	プラグの刃や刃の取り付け部分にほこりが付着している場合はよく拭く 火災の原因

## 絵表示の例



この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



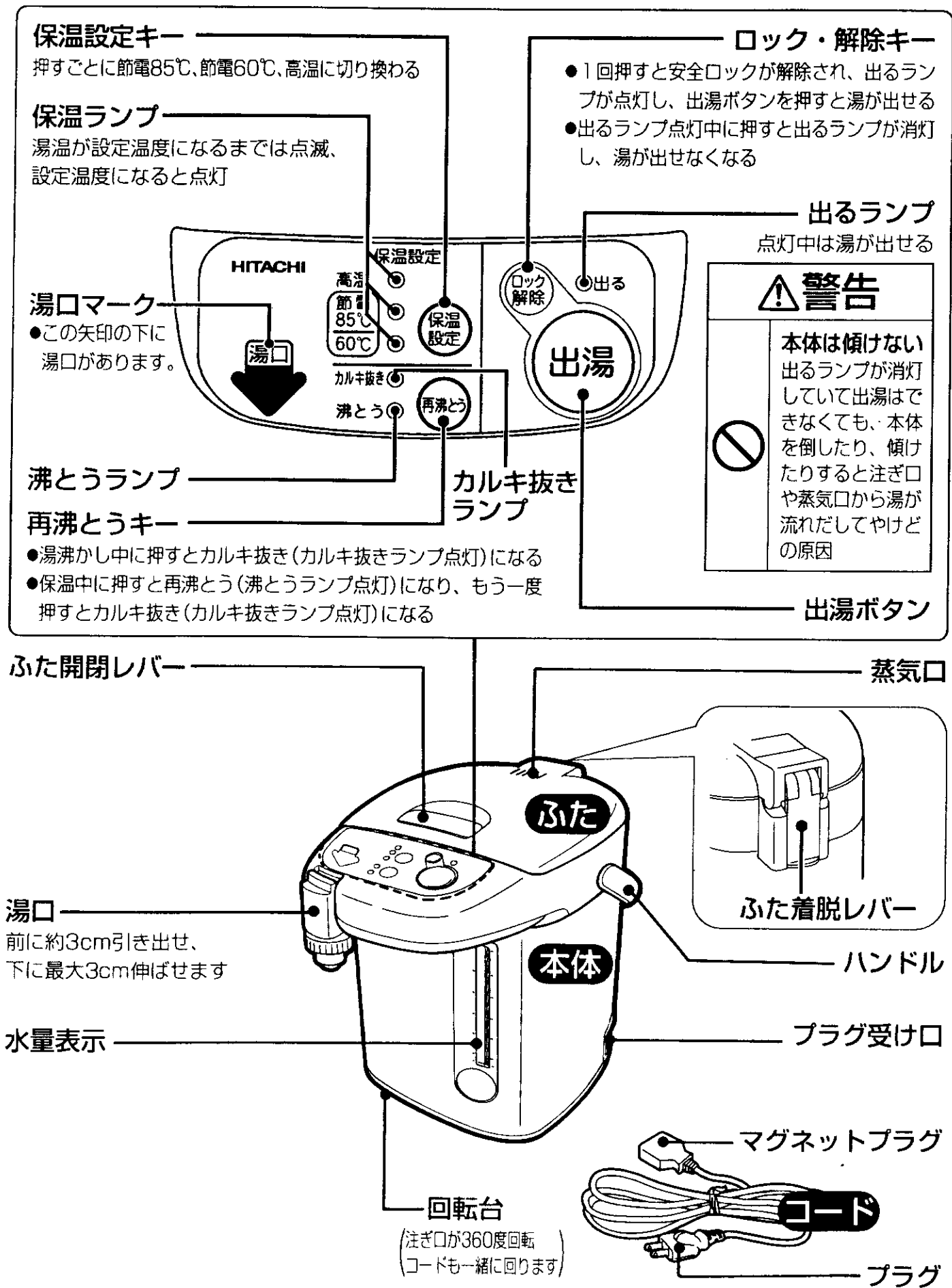
この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

注意	
プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずプラグ部分を持って引き抜く 感電・ショート・発火の原因	使用時以外は、プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による感電・漏電による火災・やけど・けがの原因
マグネットプラグにピンやゴミを付着させない 感電・ショート・発火の原因	蒸気口に手をふれたりしない やけどの原因 特に乳幼児にはふれさせないようにご注意ください
不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない やけどや火災の原因	ふたを開けるときの出る蒸気や内蓋の裏側にふれない やけどの原因
湯沸かし中は湯を注いだり、ふたを開けたりしない 湯の飛び散りや蒸気によるやけどの原因	

## お願い

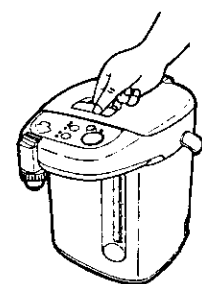
- 陽の当たる場所や、カーテン・火気の近くでは使用しないでください。  
火災・変形・故障の原因になります。
- 水にぬれた場所に置いたり、水をあふれさせたりしないでください。  
感電・ショート・誤作動や故障の原因になります。
- 壁や窓ガラス、家具からは、30 cm以上離してお使いください。  
蒸気があると壁や家具を傷める原因となります。
- 保冷用には使用しないでください。  
氷を入れるなどすると、露がたまり、感電・ショートの原因になります。
- 水以外のものを入れて沸かさないでください。  
ふきこぼれてやけどの原因になります。
- ふたを開けるときの、ふたの内側にふれないでください。  
やけどの原因になります。
- ふたは確実に閉めてください。  
やけどの原因になります。
- 出湯中に本体を回さないようご注意ください。  
やけどの原因になります。
- 子どもだけで使用させないでください。  
やけどの原因になります。

# 各部のなまえとはたらき



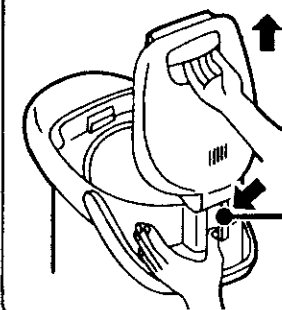
## ■ふたの扱いかた

### 開けかた・閉めかた



ふた開閉レバーに指をかけて、持ち上げて開けます。閉めるときは、ふたを静かに閉じ、「カチッ」と音がするまでふた開閉レバーを押します。

### はずしかた・取り付けかた



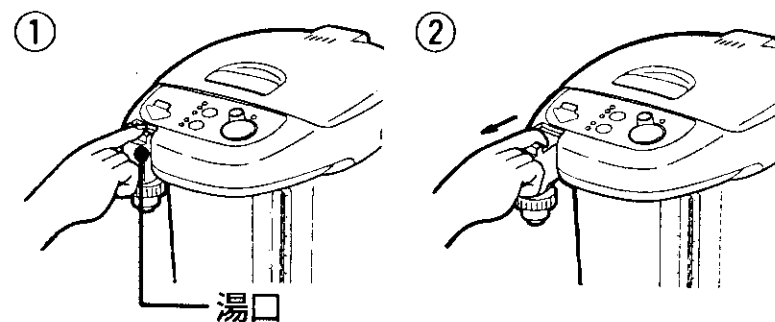
ふたを開けて、「ふた着脱レバー」を押しながらかつたを上に引き抜いてはずします。取り付けるときは、はずすときの逆の手順でおこないます。浮きなどがなく、確実に装着されていることを確認してください。

## ■湯口の扱いかた

このジャーポットは、注ぐ器の形状や大きさに合わせて湯口を前後と上下に調節できます。大きな器や急須、カップめんなどに注ぐときは、湯口を手前に引き出せば注ぎやすくなります。また、背の低い器などに注ぐときは、湯口を伸ばせば湯の飛び散りが少なくなります。

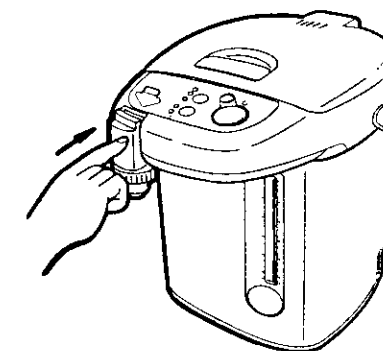
### 《引き出しかた》

湯口上部のくぼみ部に指をかけ(①)、手前に引き出します(②)。



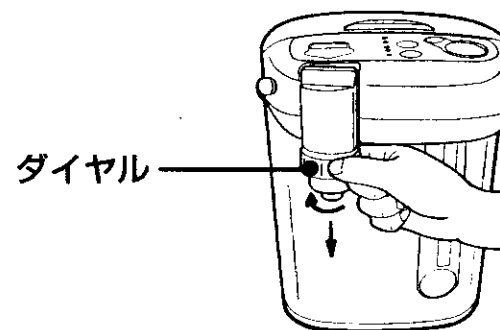
### 《しまいかた》

湯口前部を押し込みます。



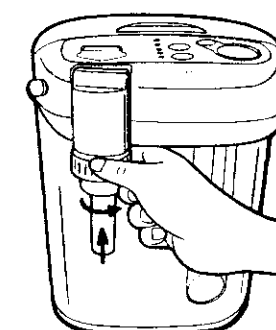
### 《伸ばしかた》

湯口のダイヤルを左方向に回します。



### 《縮めかた》

湯口のダイヤルを右方向に回します。



## 警告

出湯中は湯口の出し入れはしない  
流れが変わり、湯が飛び散ったりし、やけどの恐れ



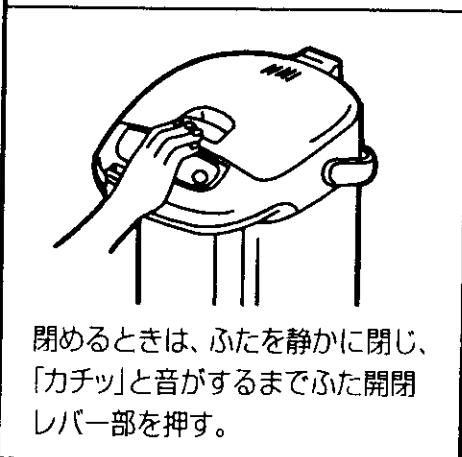
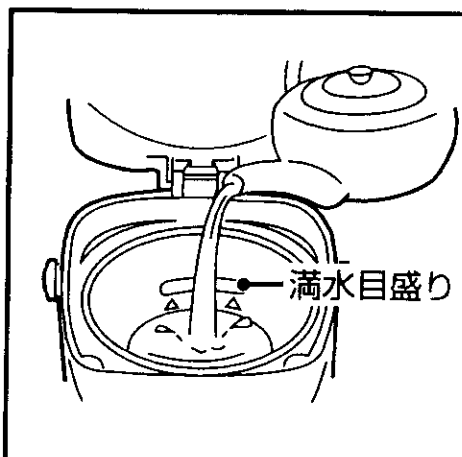
出湯中は湯口を伸ばしたり縮めたりしない  
万一湯が出た場合、やけどの原因



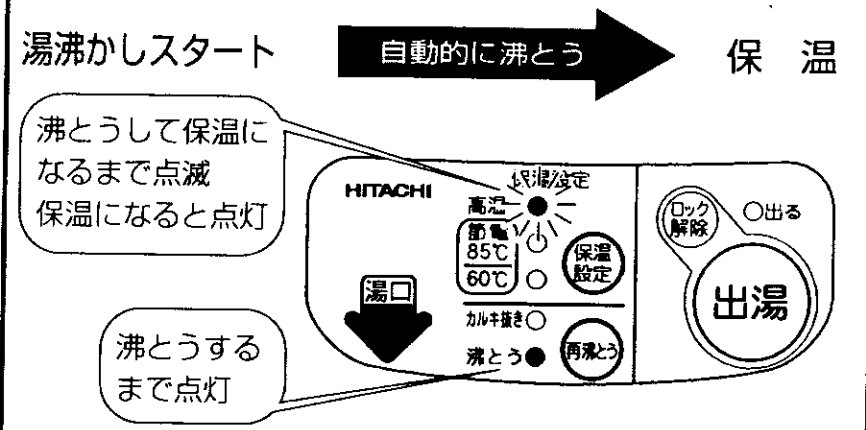
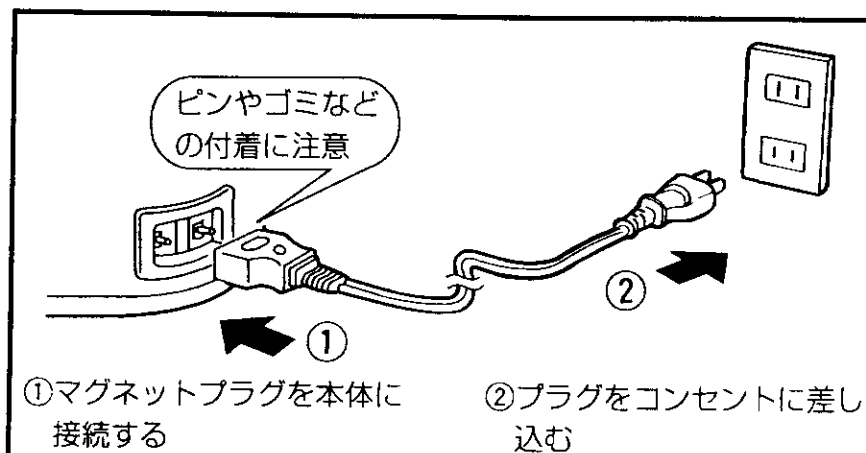
# 使いかた (湯を沸かす)

初めてお使いになるときや、しばらく保管されていたときは一度湯を沸かし、湯を注ぎ出し、残り湯も捨てる。

## 1 水を入れ ふたを閉める



## 2 プラグを差し込む

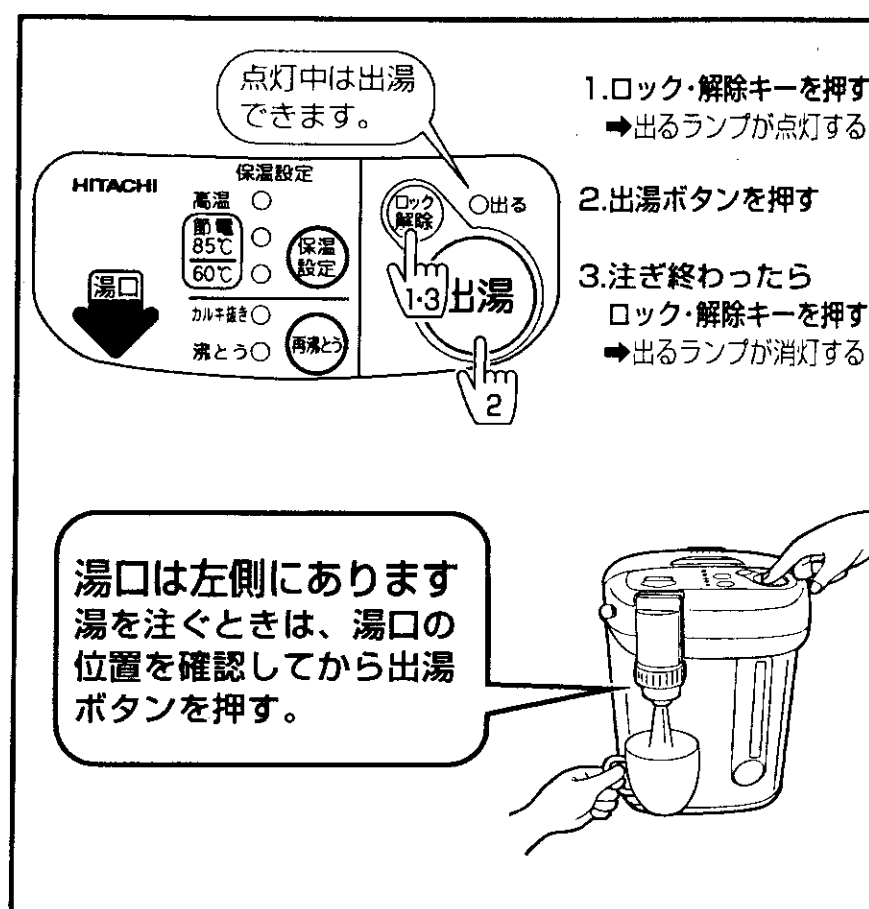


- 湯沸かし中に通電が途切れると、再通電時の湯温により保温に切り換わることがあります。この場合には再沸とうキーを押すと湯沸かしに入ります。
- 本体を回転させるとき、コードが巻きつかないようにしてください。マグネットプラグが外れた場合は、差し込み直してください。

沸とうするまでの時間の目安 (水温、室温 20℃、満量の場合)  
 JP-S42F形：約31分 JP-S32F形：約24分  
 保温温度(高温設定時)：96～98℃  
 ※室温、その他の影響で沸とう時間や蒸気の出ている時間、保温温度が変わります。

- 蛇口から直接給水しないでください。あふれさせた場合に感電やショートの原因になります。
- ふたは確実に閉めてください。ふたが開いていると、蒸気がもれたり、湯があふれ出したりして、やけどやけがの原因になります。
- 湯沸かし中・沸とう中はふたを開けないでください。蒸気が出るのでやけどの原因になります。
- 湯沸かし中・沸とう中は湯を注がないでください。湯が飛び散りやけどの原因になります。
- 保温するときはコードをはずさないでください。はずすと保温できません。

## 3 湯口の下に容器を置き、湯を注ぐ

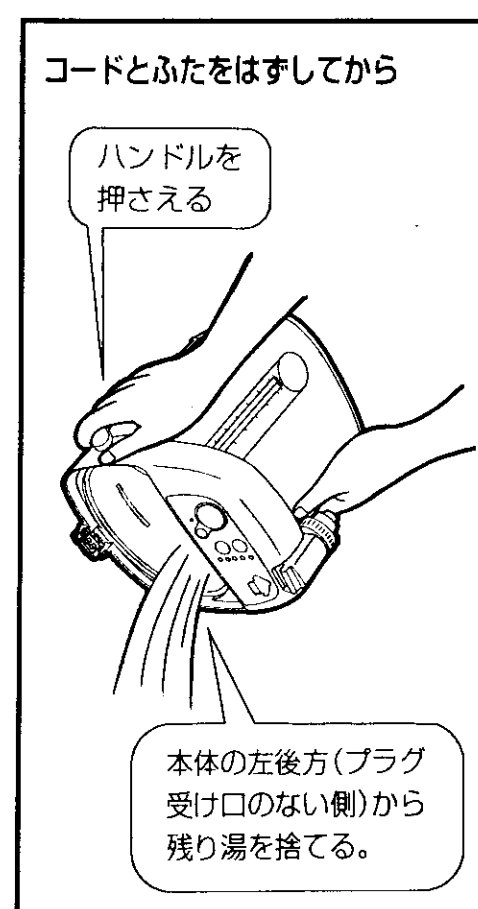


- 出るランプが消えているときや、コードがはずれているときは湯が注げません。
- ロック・解除キーを押し忘れても、出湯後30秒たつと自動的に安全ロックがかかり、出るランプが消えます。
- 出湯ボタンの押し加減で湯量を調節できます。  
 軽く押す⇒少し出る  
 強く押す⇒たくさん出る

沸とう直後、湯が出にくくなったり、出ない場合があります。これはポンプ内に気泡が発生し、出にくくなるものです。この場合は3分ほどお待ちください。気泡の発生が少なくなり出やすくなります。

- 湯の量が少ないときは、湯の飛び散りに注意して出湯してください。やけどの原因になります。

## 4 使用後は…

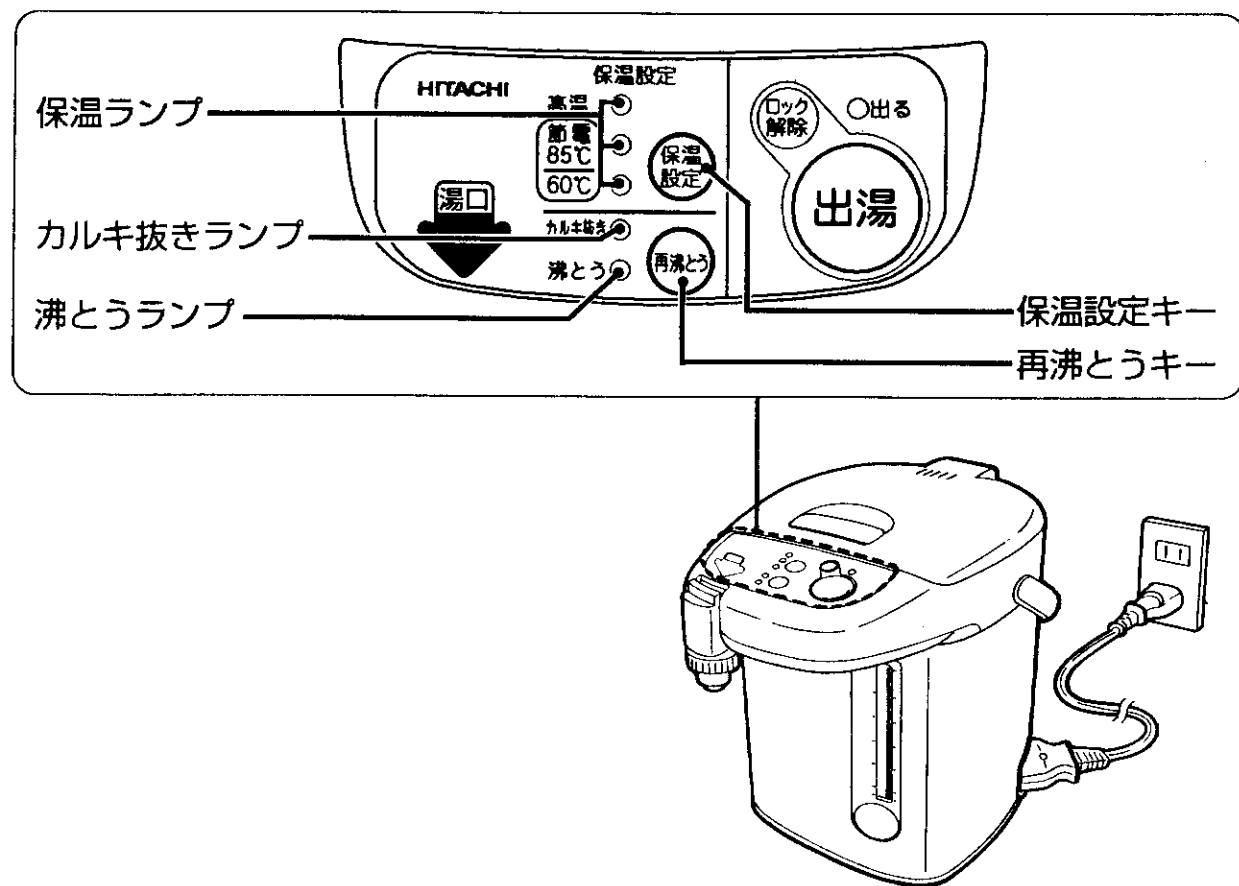


- 残り湯をそのままにしておくと、水あかやにおいがつきやすくなります。

●コードやふたをつけたまま残り湯を捨てないでください。感電やショートしたり、手をはさんだりしてけがの原因になります。

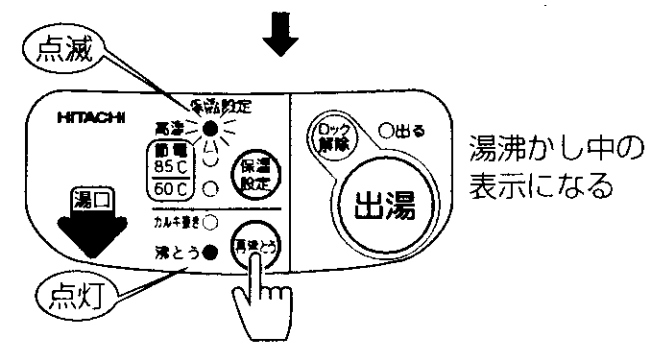
- 残り湯を捨てるときは、湯口や操作部、プラグ受け口側からは捨てないでください。やけどや故障、感電の原因になります。

# 使いかた (再沸とう・カルキ抜き・保温設定切り換え・その他)



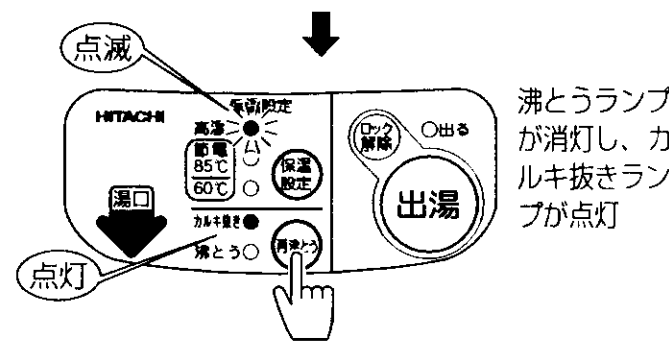
## 再沸とう

保温中の湯を再度沸とうさせたいとき  
保温ランプ点灯中に再沸とうキーを押す



## カルキ抜き

沸とう時間を長く(約3分間)し、カルキ臭を減らしたいとき  
湯沸かし中に再沸とうキーを押す



### ■こんなときにも再沸とうキーを押してください

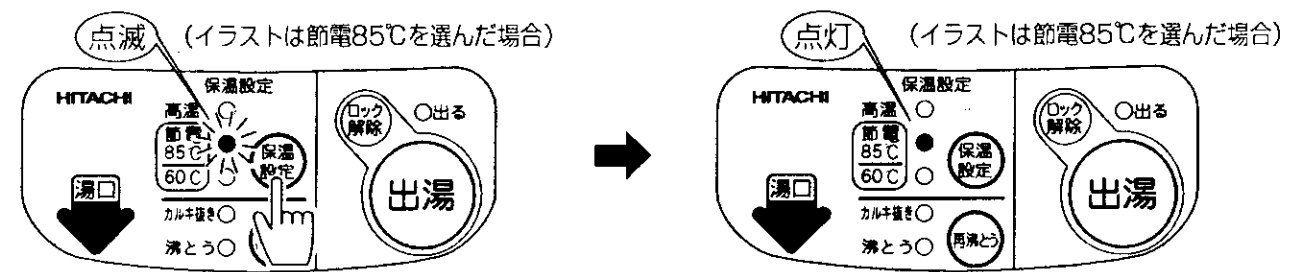
- 給水量が少なく、湯沸かしに切り換わらないとき
- 湯沸かしの途中でコードを差し替えて保温に切り換わってしまったとき

お湯が少ない状態で (水量表示がなくなった場合、または出湯ボタンを押してもお湯が出なくなった場合)、再沸とうキーを押さないでください。空炊きとなり、故障やフッ素コートを傷める原因になります。

## 保温温度切り換え

保温設定キーを押して保温温度を設定する  
押すごとに節電85℃・節電60℃・高温に切り換わり、選んだ温度の保温ランプが点滅する。

設定温度になると保温ランプが点滅から点灯に変わります。



水を入れてすぐ節電85℃または節電60℃に設定しても、一度沸とうしてから設定温度まで温度を下げます。

■こんなときは  
保温中に水をつぎ足したときや、再度設定温度を切り換えたいとき → 保温設定キーを押して設定しなおしてください。

湯沸かし中に設定温度を切り換えたとき → 湯沸かしを続け、沸とう後、徐々に設定温度まで下がります。

保温温度設定を取り消すとき → 沸とうキーを押すと沸とうに戻り、高温で保温します。

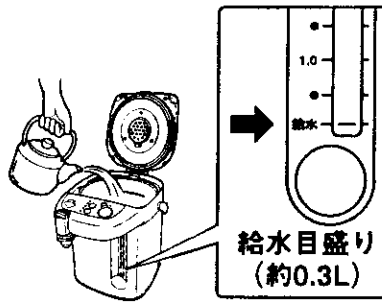
沸とうしてから節電85℃・節電60℃になるまでの所要時間の目安 (満量・室温20℃の場合)

保温設定	JP-S42F	JP-S32F
節電85℃	約2時間10分	約1時間50分
節電60℃	約6時間50分	約5時間50分

## 湯がなくなったら

- 水量が給水目盛りに近づいたら → 給水する (自動的に沸とうします)
- 空炊きサインが出たら → 給水して再沸とうキーを押す
- 切り忘れ自動OFFサインが出たら → 水を取り替えて再沸とうキーを押す

湯を使い切ったら、いったんコードをはずしてから給水してください。



### ■空炊きサイン

- ・水を入れ忘れたとき
- ・お湯がないまま湯沸かしをしたとき
- ・お湯が少ない状態で再沸とうキーを押したとき
- ・お湯がなくなってきたまま放置したとき
- ・給水時に熱湯を入れたとき

約1秒ずつ交互に点滅

過熱防止のためヒーターへの通電停止

### ■切り忘れ自動OFFサイン

- ・72時間保温し続け、途中1度も湯沸かしがなく、何の操作もされなかったとき

約0.2秒ずつ交互に早く点滅

過熱防止のためヒーターへの通電停止

# お手入れ

## ■お手入れするときは

- コードをはずし、湯を捨て、本体が冷めてからおこなってください。
- シンナー、ベンジン、みがき粉、たわしなどは使わないでください。
- 食器乾燥器に入れて乾燥しないでください。



## ■内容器

水に浸したスポンジなどで洗い、水ですすぐ。

- フッ素コートを施していても長時間お手入れをしない場合、水アカなどがこびりついて汚れが落ちにくくなります。
- クレンザーやたわし類は使わないでください。フッ素コートが傷み、汚れが落ちにくくなります。
- 洗剤は使わないでください。洗剤成分が残り、ふきこぼれて危険です。

## 変色および白い浮遊物について

- 以下のような変色や白い浮遊物は、水に含まれる成分の作用によるもので、内容器自体の変色や腐食、フッ素コートのはがれではなく、有害ではありません。

### ■赤さび状のはん点 (もらいさび)

水中の鉄分が酸化したものです。→スポンジなどで洗い落とす。

### ■乳白色・黒色・紅色などの変色および白い浮遊物

水中のミネラル分などによるものです。→クエン酸で落とす。  
ミネラルウォーターやイオン整水器の水はミネラル分が多く、変色や汚れ、白い浮遊物が出やすくなります。

### クエン酸の使いかた

- ①満水目盛りまで水を入れる。
- ②クエン酸50g (1/2パック) を内容器に入れる。
- ③湯を沸かし、約1時間保温する。
- ④湯を捨て、汚れをスポンジなどで洗い落とし、よくすすぐ。
- ⑤クエン酸の味をとるため、再び湯を沸かして捨てる。

- 汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸でお手入れしてください。
- クエン酸は、日立家電品の取扱店でお求めになります。
- クエン酸は、食品添加物につき食品衛生上無害です。
- 市販のジャーポット専用の洗浄剤を使用した場合、洗浄成分が残っているとふきこぼれることがありますので、ご注意ください。

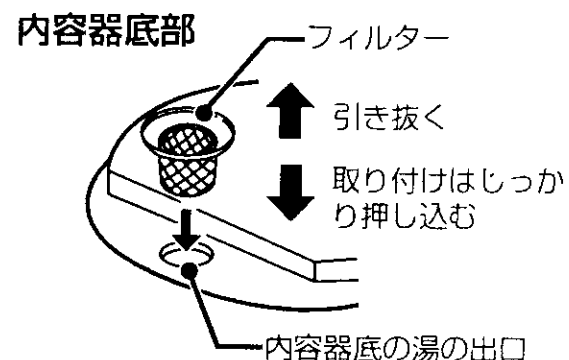
(価格は、平成9年9月現在)

部品名	部品番号	標準価格
クエン酸 (100g×1パック)	JP-G24 035	¥300 (税別)

## ■フィルター (消耗部品)

取りはずしてブラシで洗う。

- ブラシで洗っても水あかが取れなくなったら取り替えてください。  
水あかが付着しますと、お湯の出が悪くなります。こまめにお手入れしてください。

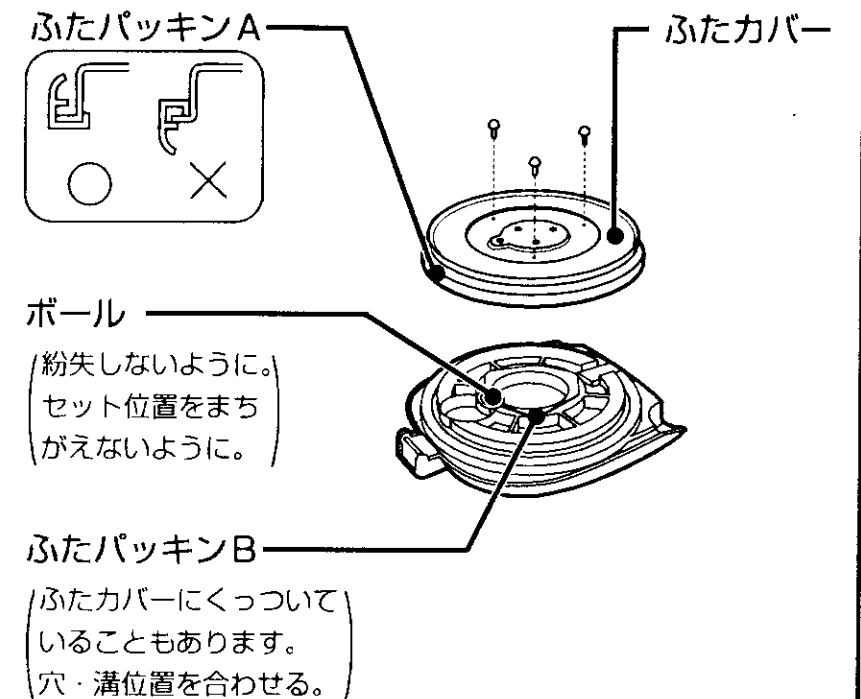


## ■ふたパッキン (消耗部品)

柔軟性がなくなったり、亀裂などでふたのすき間から蒸気もれたら取り替えてください。

### 取り替えかた

- ①ふたをはずす。
- ②ねじを3本はずし、ふたカバーをはずす。
- ③ふたパッキンA・Bを取り替える。



## ■本体・ふた

よく絞ったふきんでふく。

## ■フィルター、ふたパッキンは消耗部品です

汚れや傷みがひどくなったら、お買い上げの販売店で、形式名にあった部品をお求めになり、取り替えてください。(→15ページ)

## ■長期間使用しないときは

内容器の汚れを水に浸したスポンジで落とす。  
水をすすぎ、乾いた布でふいたあと自然乾燥させる。

# 「故障かな?」と思ったら (次の点をお調べください)

こんなときは	原因	なおしかた	
湯が沸かない	●コードがはずれている	接続する	
	●マグネットプラグの先端に鉄片やごみが付着している	プラグを抜いてから取り除く	
湯が出ない 湯が出にくい	●残り湯が少なくなっている	給水する →8ページ	
	●コードがはずれている	接続する	
	●マグネットプラグの先端に鉄片やごみが付着している	プラグを抜いてから取り除く	
	●自動安全ロックになっていることがある	ロック・解除キーを押す →7ページ	
	●沸とう直後に湯が出た	3分ほど待つ →7ページ	
	●フィルターが目詰まりしている	そうじする →10ページ	
湯が自然に出る	●水を満水目盛り以上入れた。	満水目盛りまで減らす	
湯に白い浮遊物が浮く	●水の成分(ミネラル分)によるもので内容物の腐食やフッ素コートのはがれではありません	内容物をお手入れする →10ページ	
カルキ臭やカビ臭などが残る	●水道水中に含まれる消毒用塩素の量により残ることがある	カルキ抜き併用 →9ページ	
	●内容物が汚れている。	内容物をお手入れする →10ページ	
沸とうランプと高温ランプが交互に点滅している	早い点滅(約0.2秒間隔)	●保温を72時間以上続けた(切り忘れ自動OFFの機能が働いた)	「再沸とう」キーを押す →8ページ
	遅い点滅(約1秒間隔)	●給水するとき、熱湯を入れた(空炊き防止の機能が働いた)	「再沸とう」キーを押す →8ページ
		●残り湯がない、水を入れ忘れて空炊きした	水を入れ「再沸とう」キーを押す →8ページ

■左ページに従ってお調べいただき、それでも直らないときや、その他「おかしい?」と思うことがあったら、一度マグネットプラグをはずし、5秒以上おいてから再び接続し、操作し直してください。

■万一、出湯ボタンを押していないのに出湯したときや、出湯操作をやめても湯が出続けたときは、すぐにプラグを抜いてご使用をおやめください。

●以上の点をお調べいただき、その上でご不審の点がありましたら、お買い上げの販売店などにご相談ください。

## プラスチック部品について

長年のご使用で、プラスチック部品が傷んでいることがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

## こんな場合は故障ではありません!

- 使い初めはゴムやプラスチックのにおいがすることがありますが、使用とともに少なくなりますので、そのままお使いください。
- ふたを閉めるとき音がする。これはふたの中に入っているボールの音です。異常ではありません。
- 湯沸かし、保温中は湯沸かし音がしますが、異常ではありません。

## 停電またはコードをはずした後、再通電した場合

停電、またはコードをはずしたりして通電が停止された後、再通電させたとき、再通電時の湯温により、その後の動作が変わります。

再通電時の湯温	再通電後の動作
55℃未満	湯沸かし
55℃以上70℃未満	節電60℃保温
70℃以上90℃未満	節電85℃保温
90℃以上	高温保温

# 仕様

●特定地域（高山・極寒地など）においては、所定の性能が確保できないことがありますのでご注意ください。

形名		JP-S42F	JP-S32F	
電源		交流100V		
消費電力	湯沸かし時	905W		
	保温時	高温保温	50W	45W
		節電85℃	44W	39W
	節電60℃	26W	23W	
定格容量		4.2L	3.2L	
コードの長さ		1.4m		
大きさ (ハンドルを倒した状態)	幅	22.5cm	22.5cm	
	奥行	29.5cm	29.5cm	
	高さ	31.3cm	27.4cm	
質量(重さ)		約2.4kg	約2.2kg	
電動ポンプ 消費電力/定格時間		2W/2分		

※保温時の消費電力は平均保温時消費電力です。(室温20℃、満量の安定時)

# 上手な使いかた

節電85℃または節電60℃保温を利用すると、高温保温より節電になります。しばらくお湯を使わないときは、節電85℃または節電60℃保温で保温し、必要になったときに再沸とうしてお使いになることをおすすめします。

節電85℃・節電60℃に設定したとき、再沸とうまでの所要時間の目安  
(満量・室温20℃の場合)

保温設定	JP-S42F	JP-S32F
節電85℃	約 7分	約 6分
節電60℃	約16分	約14分

# 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

## ■保証書 (裏表紙について)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から1年です。

## ■補修用性能部品の最低保有期間

ジャーポットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後5年です。

●この期間は通商産業省の指導によるものです。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「日立家電品のご相談窓口一覧表」(別添)のご相談窓口にお問い合わせください。

## ■ご転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電品の取扱店を紹介させていただきます。

## ■修理を依頼されるときは **持込修理**

12ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、運転を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

### ●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

### ●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

## ■修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代です。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

## ■消耗部品について

以下の部品は消耗部品です。汚れや傷みがひどくなったときは、お買い上げの販売店で、下記の部品番号のものをお求めになり、交換してください。

※価格は平成9年9月現在

部品名	部品番号	標準価格
ふたパッキン (ふたパッキンA・B同梱)	JP-N32F 001	¥700 (税別)
フィルター	JP-N32F 002	¥500 (税別)

## 愛情点検



長年ご使用のジャーポットの点検を!

●ジャーポットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後5年です。

### こんな症状はありませんか

- プラグやコードが異常に熱くなる。
- コードに傷がついていたり、ふれると通電したりしなかったりする。
- 蒸気が出続け、保温ランプに切り換わらない。
- その他の異常・故障がある。

### お願い

故障や事故防止のため、コンセントからプラグを抜き販売店にご連絡ください。点検・修理について費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

株式会社 日立ホームテック 株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋 2-15-12 電話 (03)3502-2111